

起因物、事故の型：トラック - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	業種小 コード	労 働 者 規 模
1	7~8	墓石工事に行く準備のため、自社置場でトラックに資材積み込みの際、砂袋の重荷に足元がふらつき、尻もちをついて転倒し腰部を負傷した。	40	80209	—
1	17~ 18	荷下ろし作業中、物を取るためトラックから降りようとしたら、あおりに足が引っ掛かり転倒し、あおりに腹部を強打した。	46	150102	—
1	13~ 14	道路上で荷台に積んであった製品を確認の為に車両後方の幌シートを開けた。確認終了後、幌シートを閉めようとしたが、閉める勢いが良すぎた為に足がもつれて転倒した。その際に体を支えようとし、荷台後端右側のアオリを支えている柱に手を伸ばして接触した。	34	40302	50 ~ 99
1	9~ 10	3tトラックの荷台でシートをかける作業をしている時に足元が滑り、荷台から転倒し、左肩を強打してしまった。	63	10109	10 ~ 29
1	12~ 13	商品の積み下ろしの為、トラックの荷台に乗り商品を降ろそうとした際、荷台が露で濡れていた為、荷台の上で滑って転倒し、左ひざを強打した。	44	80109	—
1	18~ 19	積込地にて積込作業中、トラックの荷台で足を滑らせて尻もちをつき、荷台床に右手をついたところ、腕・肘・肩・腰を負傷した。	57	40301	50 ~ 99
1	11~ 12	2tダンプの後部上下レバーを作業中、誤って手をすべらして体のバランスを崩し、腰部を強打した。	80	30107	1~ 9
	14~	建物解体作業中、解体物をトラックの荷台に積み込むため後部のあおりを外した際に、あおり自体を支えきれず体のバランスが崩れ、背中側に向			1~

1	15	かって倒れた。倒れた際にあおりが右胸から右腕に当たり、右腕を骨折した。	26	30201	9
2	6~7	厩舎前の駐車場でトラックの荷台に乗りトラックから荷物を降ろしている時、足を滑らせバランスを崩して転倒しその際にトラックの荷台の角に背中を強打し負傷した。	66	70101	—
2	16~17	Fステージ脇ボックス片付け作業中、荷台で台木につまずいて、右足甲を骨折した。	24	150102	50 ~ 99
2	17~18	夕方、運行から車庫に戻り、トラック荷台内の道具類を整理していた。荷台前部付近にコンパネを5枚重ねて置いてあったが、別の道具類を置くスペースを空けようとして、右足でコンパネを押して滑らせようとした。結果、自分が思っていた以上にコンパネが滑ってしまい、その反動で両足が股裂きの状態となり床面に着いて転倒した。その際、左大腿部内側に痛みを感じた。後日、病院へ検査に行ったところ、「左大腿筋断裂」と診断された。	38	40301	10 ~ 29
2	11~12	事業所内において、ダンプでの運搬作業に取り掛かる際に荷台にゴミを発見し、取り除こうと乗り込んだところ、前日からの雨で荷台の上が滑りやすくなっており、足をとられて前方へ倒れた。その際に荷台のへりで胸部を強打し、痛みが治まらず病院を受診したものである。	50	30199	—
2	20~21	貨物に荷物を積み込み後、車上でロープシートを掛ける際、足を滑らせて、車上にて転倒し、右肩右足を打って転倒した。	70	40301	10 ~ 29
2	17~18	車庫で荷物の積み替え時、トラックの荷台に荷物を載せて手で奥に押ししている最中、床が濡れていたために足を滑らせてしまい、両手を前に伸ばした状態のまま体が前に倒れ、右肩をひねり肘を打った。	62	40301	10 ~ 29
2	3~4	駐車場で納品作業中にトラックのステップ荷台より足を滑らせ転倒した。左股関節の骨折を診断される。	46	40301	50 ~

					99
2	11~12	配達先の店舗前の路上で荷卸し作業中、少量の荷物であったためトラックの格納ゲートを引き出し足場にして荷卸しをしていたところ、左足のズボンの裾が格納ゲートに引っ掛かってそのまま転倒し、左足の甲を格納ゲートに強打して骨折した。	48	40301	50 ~ 99
2	9~10	荷下ろし先において、雨で地面が濡れた状態でトラックの荷台から地面に降りようとした際に足を滑らせてしまい転倒し、咄嗟に右手を地面についたところその衝撃で右手首を骨折した。	54	40301	1~ 9
2	7~8	被災場所において4tトラックの運転席より降車しようとした際、地面が凍っていたため先に着いた右足が滑り強くひねり負傷したものである。	53	40301	1~ 9
2	8~9	積み込み場所にて、トラックに荷物を積み込む際にトラックの荷台に乗ったところ荷台が濡れていたため足が滑り荷台から転倒し、右肘を負傷した。	40	40301	—
2	13~14	トラックの荷台に乗って高所作業車のブーム内にグリスを入れていた時、足を滑らせて前のめりに転倒しトラックの角で胸を打った。	52	11502	1~ 9
2	9~10	トラックの荷台に乗ってアングルを取り付ける寸法の調整作業をする為、グラインダーで削っていたところアングルを固定していなかったため、自分の方へ倒れてきてその勢いで荷台から転落し左鎖骨を負傷した。	72	11701	1~ 9
2	2~3	漁港内で、得意先の車輻に競りで落とした鮮魚の入った箱を積み込む時に足を滑らせ転倒し、大腿骨を骨折した。	55	40301	1~ 9
3	9~10	牧草積込完了し、荷締作業中に躓いて転倒し、左足を骨折した。	31	40301	50 ~ 99
3	16~17	配送先において、仕出し料理で使用された容器を回収するため、2tトラック（中型保冷車）の荷台に積み込み作業を行っていたところ、誤って足を滑らせ転倒した際に荷台と地面との間にあるステップに肘をぶつけ骨折した。	42	80209	30 ~ 49

3	10~11	配送でトラックから荷物をおろす際に、荷台上で滑って転んで腰から打った。	68	80109	10 ~ 29
3	21~22	交通規制設置作業時にトラックの荷台でカラーコーンを手渡す作業中、車両が動いたことによりバランスを崩し転倒、右肩と首を打撲する。	36	170201	50 ~ 99
3	20~21	荷台から降りる際、足元の不確認により転倒し、右肘を負傷した。	43	40301	300 ~ 499
3	22~23	駐車場において、納品作業終了後に空コンテナを荷台後室に乗せ整理を終えて前向きで荷室より降車した際に雨が降っていたため、ステップ部分に乗せた足が滑り前向きに転倒して手をつき、手首3ヶ所にヒビが入った。	44	40301	10 ~ 29
3	8~9	住宅建築現場で車上に乗り製品を荷上げ屋に手渡しで作業しているとき、製品にかかっているビニールに足を滑らせ、左肩から車両にある製品の上に倒れて体を打った。	43	40301	10 ~ 29
3	7~8	車両に荷物を積み込み中、車両から下りる際にステップを踏み外してしまい転倒し、右手を強打した。	56	40301	50 ~ 99
3	10~11	荷積み作業をしていた際、荷台で誤って転倒し、右膝を強打し負傷した。	35	40301	30 ~ 49
3	6~7	リアゲートから荷を降ろし納品後、リアゲートに戻りゲートに乗った時、雨天のため足が滑り転倒し、右脇腹をゲートにぶつけた。	54	40301	10 ~ 29
3	23~24	トラック荷台の作業中、ステップに雪が積もり商品とともに荷台から降りる際、片足をすべらせ、転倒し、股が裂けるような状態となった。	38	40301	10 ~ 29

3	7~8	配達先の敷地内にトラックを駐車し、荷台の中で作業中に急いでいたため、回収したシート類に足を取られて転倒し、右足甲を骨折した。	50	11703	50 ~ 99
3	15~16	解体作業の廃棄物廃材を整理中、滑ってトラック内で転び、指を骨折してしまった。	22	30209	1~ 9
3	15~16	駐車場において、トラックの荷室内で空ケースの整理を行っていた際、空ケースを積み上げようとしたときに、荷室床面が雨で濡れていたことで足を滑らせて後ろに転落し、床に置いてあった空ケースで尾てい骨を強打してしまった。	50	40301	100 ~ 299
3	8~9	得意先まで荷物を運び、一人で荷卸をしてい時、雨のため荷台にタオルを敷いていたため、荷台に乗った瞬間に滑って倒れ、右足をひねった。	36	40301	10 ~ 29
4	11~12	トラックの荷台上で野菜苗が入っているトレーを苗棚より積み降ろし作業中、誤ってバランスを崩し荷台上にて転倒し、右脇腹を強打した。痛みがあったがそのまま作業したところ、痛みがひどくなり気分が悪くなった。後日に右肋骨（9番）にヒビが入っているとの診断を受けた。	46	60101	10 ~ 29
4	16~17	資材をトラックに積み込むため荷台の扉を開けたところ、体勢を崩して後方に転倒し負傷した。	39	30209	10 ~ 29
4	14~15	倉庫構内でトレーラのウイング台車の扉を開放後、荷台にて荷物を積む前の荷台床に丸めたシート（重さ20~30kg）を敷くため、荷台後方から前方へ押しながら広げようと前かがみになりシートへ力を掛けた時、足元が滑り前方へ転び、右腕ひじを脱臼し靭帯を痛めた。	46	40301	10 ~ 29
4	17~18	運行後、車庫にてダンプ荷台の清掃作業をしていたところ、誤って足を滑らせ荷台上で転倒し、右手首を荷台上に打ちつけた。	47	40301	1~ 9
4	15~16	仔豚舎の飼料庫へ軽トラックを横づけし紙袋を移し替える際、約1m下へ足を滑らして落下し、軽トラック荷台部分に脇腹をぶつけた。	45	70101	10 ~

					29
4	8～9	台車に野菜をのせて、停車してあるトラックに持って行き、その野菜をトラックの荷台に上がり、荷物を積む作業をしたあとトラックの荷台から降りる際、うっかりと台車に足をのせてしまったため体のバランスを崩し、手が地面について手首を骨折した。	62	80109	10 ～ 29
4	9～10	物流センター構内にてトラックの荷台上でパレット荷卸作業中、パレット間の緩衝材を押さえる等の作業をしていたが、つまずいて体勢を崩して左足首を捻って転んだ。	52	40301	10 ～ 29
4	10～11	自社資材置き場で建築廃材の積み込み作業中2tダンプに倉庫内の土嚢袋を積もうとした時に脚立を使わずに2tダンプの荷台に上がろうとしたため足を滑らせ転倒し、荷台で胸を強打した。	37	30199	1～ 9
4	19～20	積荷の鋼材（H形鋼）の荷締作業を15tトラックの荷台の上でしていた時、荷台の中であつまずき転倒して腰を打ってしまった。	34	40301	1～ 9
4	5～6	荷卸し終了後、燃料補給のためガソリンスタンドにて車から降りる際に、左足から後ろ向きに降りた場所に2～3cmの段差があり、左足首をひねってバランスをくずし、後ろ向きに倒れてしまった。	53	40301	30 ～ 49
4	23～24	店前路場にて荷積み中に、落とし蓋を開けて商品車を取りに降りようとした時、雨で濡れていたフローアーに左足を滑らせ落とし込み（高さ60cm）に足が嵌まった時に、落とし蓋の突起に手をつき左手を裂傷した。	42	40302	10 ～ 29
4	17～18	運転手の主任と2人でネギの入った箱を車から降ろし冷蔵庫へ運ぶ作業をしていた。作業が終了して降りようとした際、誤って車と冷蔵庫の間で隙間に足を踏みこんだ時に滑って左足を打撲、創傷した。	37	40301	10 ～ 29
4	11～12	当社資材置場において仮設材料を積み込み中、トラックの荷台でバランスを崩し、材料を持ったまま材料の上に左膝をついた。	43	80409	10 ～ 29
5	10～	得意先に配達中、3tトラックの荷台の中で荷下ろしのために荷物を片付けている時に、物品を押えるためのラッシングベルトに不注意で足が引っ掛	61	80109	30 ～

	11	かり躓いた際にとっさに近くのかごに手をつき、かごも一緒に動いたため 支えきれず、左肩を脱臼及び靭帯損傷を負った。			49
5	7~8	トラックの荷台からトラックの荷物を引き出すため、足場に足をかけて力 を入れた時、雨で濡れていて足を滑らし転倒し、トラックのへりに横腹を 打ちつけた。	69	40301	10 ~ 29
5	11~ 12	2tトラックで配送を終えて帰社した際、トラックに積んである荷物を片付 けるため、荷台に乗り荷物を持って降りようとした。荷台からステップに 足を乗せたところ、雨で濡れていたため（荷物を持っていたこともあり） 滑って、バランスを崩して地面に落ち、右手を強く打ちつけてしまった。	50	10104	300 ~ 499
5	11~ 12	構内にて、生コンクリートミキサー車から降りる際、片足が浅い溝に入り 転倒し、左手を地面につき、手首を骨折した。	56	10901	50 ~ 99
5	22~ 23	工場出荷バス付近にて、トラックより降車する際、降車位置には段差等 何もなかったが、バランスを崩して転倒した。	40	40301	10 ~ 29
5	16~ 17	当社工場内においてセミトレーラーの車検作業中に、シャーシフレーム上 で方向転換をした際にバランスを崩して後方に転倒し、尾骨を痛打した。	24	11701	10 ~ 29
5	16~ 17	普通支線玉碍子上部へのカズラガード取り付けが終了し、玉碍子下部への カズラガード取り付けのため降柱し、安全帯を外した。下部へ取り付ける カズラガードを運搬車から取り出すため荷台へのぼり、前方に積んでいた カズラガードを片手に抱え、もう一方の手を荷台に掛け、荷台側部から降 りたところ、着地面の不整地に足を取られ体勢を崩し、転倒した際に右大 腿部を強打し骨折した。	61	30301	50 ~ 99
6	15~ 16	会社敷地内で、トラックの運転席から降りる時にバランスを崩し、転倒し て右足首を骨折した。	57	40301	10 ~ 29

6	22～ 23	荷主積込先のホーム上にて、荷物の入ったキャスター付のボックスをホームの上からトラックの荷台の中へ積み込む際、ホームと荷台を渡す鋼板ボードが荷台側にかかる部分で、少し段差ができており、初めのボックス数本は通過したが、段差で止まったボックスを引っ張って中へ入れようとしたところ、バランスを崩し倒れたボックスがぶつかり、負傷したものである。	24	40301	30 ～ 49
6	8～9	構内にて、荷卸しのためウイングを開けて荷台に上り、荷締め用の床フック付ラッシングを緩めて角当てを外そうと移動したところ、床のラッシングのフック部分に左足の半分が乗っかり、足首を捻り負傷した。	51	40301	30 ～ 49
6	17～ 18	帰社後、自社駐車場において車から現場道具を搬出している際に、誤って車両から転落し、骨折した。	41	30209	10 ～ 29
6	11～ 12	ダンプトラックの荷台にのぼり、荷台を清掃している時、荷台に付いた泥に安全靴が滑り、体勢を整えようとした時に膝を捻った。	28	40302	10 ～ 29
6	9～ 10	トラックへ荷物を積み込み中、電話と荷物を持ち、両手が塞がった状態でローラー上にて作業を行い、バランスを崩し転倒した。引き込みローラーに、左腰、背中の順に強打したものである。	40	40101	100 ～ 299
6	15～ 16	倉庫内において、発泡スチロール製品の積み込み中、トラックステップより足を滑らせ転倒し、左肩および左上腕部を打撲した。	45	40301	10 ～ 29
6	9～ 10	路上で車輛の荷卸し時に誤って転倒し、セーフティローダーの荷台に手をついた際、突き指状態となり、右手小指を骨折した。	47	11701	30 ～ 49
6	11～ 12	納品先で、トラック後部にあるステップに乗り、商品をトラック荷台より荷下ろし中に足が滑り、後方へ転倒した。	51	80209	50 ～ 99

6	7~8	積み荷の確認のため、荷台の扉を開けようとしたが、扉が固く開けにくい状況であった。そこでレバーを両手で持ち、片足を車体にかけて引っ張ったところ、扉が開き、勢いでレバーから手が離れて後ろ向きに転倒し、地面に腰を打ち付けた。	41	50101	10 ~ 29
6	9~10	トラック荷台後部から前向きで降車しようとした際、ステップ部を踏み外してそのまま転落し、地面に右手首を強打して負傷したものである。	38	40301	100 ~ 299
6	15~16	自車の車庫に車両を入れ、日報を作成した後、運転席より降りようとして、二段目のステップに右足をのせ、左手で手摺りを握り、一段目のステップに左足をのせ、次に右足を地面に下ろした時に体が開きすぎて、ステップより少し後方にある溝に右足がかかり、バランスを崩して転倒した時に右足甲を骨折した。	36	40309	10 ~ 29
6	11~12	ローリー荷台から足を滑らせ転倒し、左肩を負傷したものである。	40	80204	10 ~ 29
6	16~17	会社場内にて、10t車トラックに装備してあるグラップルのメンテナンス中に、雨上がりだったため足を滑らせ転倒してしまい、左手首から地面に落下し、骨折してしまった。	62	150102	1~ 9
7	12~13	大型トラックへ伐採した木材を積込み、トラック荷台へシートを張り終わった後、荷台から車体前方にある昇降梯子へ移動していたところ、積載していた材木に足をとられ、荷台に胸部を打ち付けた。	40	40303	10 ~ 29
7	10~11	路上に停車し、荷室のウイングを開け、荷降ろし作業を開始しようとしたところ荷台から降りる際に足を滑らせ落下したものの。	47	40301	30 ~ 49
7	6~7	急いで運転席に乗ろうとトラックのステップに足を乗せた際に、降雨で靴が濡れていたため、滑って転倒してしまった。	62	40301	50 ~ 99

7	23~24	納品先で空のコンテナを回収中、パワーゲートが上がり切る前に荷台へ入ろうとして足を踏み外し荷台床へ転落した。その際に左足首を捻挫した。	34	50101	10 ~ 29
7	10~11	トラックの荷台で作業時、本人がゲートをさげたのを忘れており、後方確認をせず後ろにさがったところゲートとトラックに出来た段差で足が落ち、ゲート上に転倒。本来、ゲートはすこししか、さげないが本人の不注意で、さげすぎた。	38	40301	1~ 9
7	14~15	会社で処理した、土を建設残土処理場において摘んだ処理済み土を下している途中、ダンプアップをした時に、右後輪が地面に沈み、そのままバランスを崩し運転席側から横転しその際右肩を打ち関節挫傷した。	45	10909	1~ 9
7	15~16	2ヶ所積みの2ヶ所目に到着後、ラッシングベルトを外すため、観音扉をあけ、荷台へのぼりラッシングベルトを外し、外に出ようとしたところ観音扉部分でつまずき転倒し、外にころんでしまった。被災場所（取引先倉庫内）	44	40301	30 ~ 49
7	17~18	当社駐車場にて、2tトラックに資材積込及び整理中、トラック荷台アオリに片足を乗せ作業を実施した際、アオリに乗せていた片足が滑り、転倒し胸を強打した。	62	170201	30 ~ 49
7	11~12	4tトラックに、荷物を積み終わって、シートをする時、左側後ろのあおりに乗って左から右に移動中、右足を滑らせて、転倒した。	33	150102	30 ~ 49
7	19~20	構内の大型車両にて、スチールのパイプの上で寿屋の三角コーンを積込中に右足を滑らせ、自身が倒れた時に、右足を捻り負傷したもの。	28	40301	50 ~ 99
7	16~17	営業所構内にて、積込中にトラック荷台上で足元のダンボールが滑り、そのまま転倒して右臀部、右大腿部を近くに置いていた空パレットに打ちつけた。	53	40301	30 ~ 49
		当社車庫前において吸引者のフェンダーに上がりタンクの上にした運転手			30

7	13～ 14	兼作業員にハンマーを手渡そうとして背伸びをした瞬間に、足をすべらせて転倒しフェンダーにすえつけてあるホースハンガーに左わき腹をぶつけた。	39	150103	～ 49
7	16～ 17	営業から戻って、会社工場内にトラックを運び入れ終わり、運転席から降りて着地した際、右足を捻り負傷した。	27	80109	1～ 9
7	2～3	納品先にてトラック荷台に空ケースを積み、荷台後方から降りる際、濡れた空ケースを積む作業をしていて手袋が濡れていたため、右手で取っ手を掴んだところ手が滑り、バランスを崩して転倒し、右手首を強打した。	32	40301	30 ～ 49
7	10～ 11	車両から降りた際、足元の段差プレートに足を滑らせ転倒したところ、運転手が気づかずに車両を前進したため、タイヤが助手の右足に乗り上げて負傷した。	29	150102	100 ～ 299
7	13～ 14	当社構内、倉庫前に駐車したトラック荷台の奥側よりパレットを取り出す際に、パレットに括ったロープが外れ、勢い余って転倒した。受け身をした左腕から左手首にかけて負傷した。当日は、雨天のためアスファルトが濡れており、滑り易くなっていた。	40	10609	10 ～ 29
7	9～ 10	樹脂製ケースの運搬中、トラック後部の扉を開けたとき、扉の動力に押され、足元がもたつき転倒した。その際、転倒した場所に昇降階段があり、角で右胸部を強打した。	69	40309	100 ～ 299
7	12～ 13	トラックの荷台に積んだスクラップを固定するため、積まれたスクラップの上に登り、ワイヤーを掛けようとしていたとき、スクラップの上で誤ってバランスを崩し転倒した。そのままトラックのあおりの上に倒れ込んで、胸部を打ちつけ負傷した。	41	11209	30 ～ 49
7	11～ 12	作業所内にて片付け中、ダンプ荷物を下ろし、ダンプの荷台から下りようとしたときに足を滑らせ、後ろ向きに転倒し、右手をついたところ手首を骨折した。	67	30110	10 ～ 29
		ミキサー車をコンクリート圧送用ポンプ車のホッパー部分に停車できるように誘導する作業を、建築現場にて行っていた。ポンプ車のホッパー内に			10

7	14～ 15	はセンサーがついていて、生コンクリートが無くなると自動的にポンプが停止するが、そのセンサーが働かず、空気を空送りする状態となったので、慌てて異常停止ボタンを押した後、ポンプ車から下りる際にその段差により足を挫いた。	56	10901	～ 29
7	10～ 11	配達先の家の前で、トラックの荷台から降りる際、ステップに足を掛けたときに足を滑らせ、足首を捻った。目立った外傷も無かったため、午前中の配送を続けたが、午後に右足が大きく腫れて痛みが強くなってきた。	25	50101	～ 49
7	9～ 10	納品で荷卸しする際、商品を置いたことでゲートストッパーが開いていたが、開いていることに気付かず躓き、右足首を捻った。	44	40301	10 ～ 29
7	10～ 11	トラックの荷台で積み込みをしていた際、商品を積むため歩いていたときに床が凍っており、足を滑らせて尻もちをつき、後頭部を強打した。	47	40301	100 ～ 299
7	8～9	中古車オークション会場構内で、キャリアカーから商品車の荷降ろし作業を行う際、台車上を右側から左側へ渡ろうとしたとき、ワイヤーに足が引っ掛かり転倒した。その際、右膝を台車で強打したものである。	46	40302	30 ～ 49
7	13～ 14	トラックからの荷下ろしが終了後、観音扉を確認しようとした際にふらつき転倒し、開閉レバーのストッパーに鼻を打ちつけ、意識を失い、両肩を打撲した。	46	40301	10 ～ 29
7	10～ 11	得意先の車置場で廃車の引き取りの際、車を積んだ後に高さ1m程のサイドステップから飛び降りたときに、地面にあった石を踏んで転倒した。ちょうど石の上に降りたため、右足首を捻って転倒し、右足首を負傷した。	30	80202	10 ～ 29
9	8～9	お客様様の依頼のため古タンスとソファの処分の請負をした。2階の部屋より一度屋根に出してから、人力で1.5tトラックの荷台におろす時、荷台にソファを受けとり支えていた、支えていたソファの下にダンボールがあったので、事業主がそのダンボールをジャマだと思い取り除こうと引っぱったら、ソファが倒れてきてバランスを崩し、そのまま後向きに	66	30209	1～ 9

		1m下のコンクリートに転落した。			
9	9～ 10	現場で荷物を降ろした後、トラックのパワーゲートが下がった状態で、その上を歩いていた時に、雨が降っていたので、足を滑らせてしまい転倒した。	67	40301	50 ～ 99
9	13～ 14	建設機械の約50kg位のランマーの積みおろし作業中に、ランマーが倒れそうになった為押さえようとしたら一緒に転倒した。そのまま早退し病院を受診し、それにより右肘、右肘周辺を骨折した。	51	30199	10 ～ 29
9	12～ 13	当社中間処理場において収集した廃棄物を降ろす為にトラックから降りる際、右足がゴミの上に着地したので滑ってしまい、右足を外側へ挫いて骨折した。	33	150102	50 ～ 99
9	7～8	店において、牛乳の入ったかご車をパワーゲートから降ろす作業をしていたときに足を滑らせ、転倒した。その際、倒れてきたかご車を支えようと試みたが、下敷きとなり、右手首を骨折した。	49	40301	10 ～ 29
9	9～ 10	取引先にて荷物の積み下ろし中に、誤って右足をパレットにかけパレットがすべり転倒した。	56	40301	30 ～ 49
9	14～ 15	当社洗車場にて、ホッパー部洗浄のため、ステップを上ろうとした処、足を滑らせステップの2段目（約1m）より転倒し、腰を負傷した。	59	40309	1～ 9
9	10～ 11	お客様宅にて乾燥機の納品作業のため、3t車荷台の上から本体を降ろす途中で足を滑らし転倒し、アルミナリッジの角に鞞丸が当たって負傷した。	45	80209	1～ 9
9	13～ 14	自社、車庫にてタンクローリー車洗車中に、バランスをくずして転倒し左肘を地面で強打した。	46	40301	10 ～ 29
9	16～ 17	車庫でトレーラーの荷台の後ろに4本足場を設置し、トレーラーの荷台を平らにするため専用の台を積む作業を行っていた。荷台の反対側に移動するため荷台の後ろを通った時、荷台の設置していた足場に足をひっかけ、つまずき転倒した。4本足場とはトレーラー車体後部に付属している装飾	64	40301	10 ～ 29

		である。			
9	14～ 15	支店内のトラック車両駐車場で、車両メンテナンスがあり、その終了後、予備車両から自分の車両に商品の積み替えを行う際に、荷台で足を滑らせて転倒した、その際背中を荷台に強打した。	44	80109	30 ～ 49
9	11～ 12	製品にシート掛けをする為に、荷台後方にてシートを両手で引いた時、リン木に足がかかっておりバランスを崩し転落を避ける為に踏んばった際、左足首を損傷した。	42	40301	30 ～ 49
9	16～ 17	社内のトラック駐車場で、トラックの荷台上を片付けしようとしたところ、荷台にこぼれたグリスに足をとられて左足を外側へ滑り開脚状態になり、左股関節部を痛めた。	42	11209	10 ～ 29
10	13～ 14	納品荷物を降ろし、その後ラッシング（荷物を固定するベルト）を締め直すため、荷台に上がって作業中、布部分が切れてその反動で荷台から落ち、背中・肩・頭を負傷。頸椎骨折。	62	40301	100 ～ 299
10	11～ 12	トラックをホームにつけて荷降ろしする際、足をかけて荷台に上がろうとした時、誤って転んでしまい、ホームの段の角に背中を強打してしまった。	70	40301	30 ～ 49
10	15～ 16	当社置場にて残土の整理作業を行い、4tトラックにて、残土を処理する会社の置場へ残土を搬入した。ダンプの荷台に乗リスコップで清掃作業を行っていたところ、荷台の床で滑ってしまい、荷台のあおりに右脇胸、右脇腹付近を強打し、負傷したものである。	43	30199	10 ～ 29
10	15～ 16	お客様の敷地内でガスボンベを配達中、車の荷台で足を踏み外し滑って下に落ち、倒れた時に手をつき手首を怪我した。	66	80204	1～ 9
10	10～ 11	事務所駐車場で、4tトラックを止め、荷台に載せた鉄カゴの上部に乗り、荷を直そうと歩いていた時にバランスを崩し、左足に力を入れて踏ん張ったところ、捻った。	58	130201	100 ～ 299
10	10～ 11	シート掛け作業中、細かい粉がシート全体に付いていたため、両手で仕上げのシート掛けで引っ張ったところ、手が滑って尻餅をつき、左手も支え	40	40301	10 ～

		るため、突いた状況です。			29
10	7~8	石油タンクローリーにて、油を配送に行き、荷卸しを開始した。1本目のホースを給油口につなぎ、車両の底弁を開く操作に行くとき、つないだホースにつまづき転倒し、その際両手をついてしまい負傷した。	45	40301	10 ~ 29
11	10~ 11	会社の駐車場にてトラックから降りる際に、凍っていたステップで足を滑らせてしまい落下して左手首を骨折してしまった。	62	40301	10 ~ 29
11	16~ 17	当社駐車場において、業務終了後にトラックから私物を降ろそうとした際だと思われる。第一発見者の発見時点では、運転席のドアが開いており、運転席すぐ脇の地面に仰向けで倒れていた。その後すぐに救急車で搬送した。第一発見者が、トラックから転落したのかと質問したところ、否定するジェスチャーをした。防犯カメラにも事故状況は映っていなかった。	63	40301	10 ~ 29
11	17~ 18	交差点で右折をしようとしていたところ、対向車が信号無視をして突っ込まれて負傷した。	56	30106	30 ~ 49
11	18~ 19	事業所内居室で、知的障害を持つお客様の介護を行っていたところ、お客様がソファ前ローテーブルで書き物をしていたため、書きづらいただろうと思いフロアテーブルに「どうぞ」と声を掛けたところ、急に立ち上がりローテーブルをスタッフの方に蹴り飛ばしたため、テーブルの脚がスタッフの右足に当たり、中指を骨折した。	43	170209	1~ 9
11	11~ 12	取引先校門前で、トラックの荷台に空のパン箱を積み込み中、後ろ向き状態でトラックから降りる際、着地場所に段差があり、足首を強く捻ってバランスを崩し転倒した。（荷台から一段下がった昇降用ステップを左足で踏んで右足で地面に着地） 病院で骨折と診断された。	45	10104	30 ~ 49
11	15~ 16	会社の倉庫において、トラックから資材や荷揚げ用ウインチ等の荷降しをしていた。作業終了後、荷台から地上に降りた際、バランスを崩し転倒し、近くに積み上げてあった構造用合板に顔をぶつけ負傷した。	69	30309	10 ~ 29

11	7~8	積み込み中荷台での作業後下りる際に、一旦ステップに降り左足つま先から着地する際に、足を捻ったものである。	34	40301	10 ~ 29
11	9~10	当社納品先にて納品作業中、車両コンテナ荷台から地面に降りる際、体を前向きから後向きにしようとしたところ、コンテナ床面で足を滑らせ横向きで転倒した。台車に積んであった商品段ボールの角に右胸部を強打し負傷した。当社車両は冷凍車であり、結露でコンテナ床面が濡れて滑り易くなっていたことと、体勢を変える時にコンテナ荷台後部で一度立ち止まらず、安全確認が不十分であったため災害が発生したものである。	58	40301	1~ 9
11	6~7	商館口にてゲートを使用しての納品終了後、ゲートに乗り降下中、強風に煽られた台車が駐車場の乗用車に向かって動き出してしまい、それを止めようと地上まで50cm位の高さより飛び降りた際に、慌てていたのでバランスを崩し左足の着地に失敗し左側に転倒した。	53	40301	1~ 9
11	17~18	荷降し場で、荷台にのぼり、作業準備時、足元が不安定だった為、バランスを崩して転んでしまった。後方に倒れた時に左手を強く着いてしまったと同時に首も痛めてしまい、ムチ打ち状態になってしまった。	49	40301	10 ~ 29
11	11~12	荷物の積み込み作業中に、現場のゴミを回収して、コンテナ上のフックをゴミ袋から外す作業中に、ゴミ袋の持ち手に足を引っ掛けてしまったため、前に倒れ咄嗟に両手をついたところ右手捻挫、左手骨折した。	43	150109	50 ~ 99
11	21~22	支店に大型車を接岸し荷物積込作業中、接岸ホームと接岸したトラック荷台の隙間に足を踏み外し転倒し負傷したものである。	53	40301	50 ~ 99
11	12~13	高速道路料金所通過前配送の途中で、左後方から近付いて来た乗用車に接触された。帰宅後に不調を訴え病院に行ったところ、頸椎挫傷、腰椎挫傷の診断を受けた。	25	40301	50 ~ 99
11	9~10	トラックの荷台の上で、製品の積み降ろし作業をしている時に、製品を持ち上げようとしてバランスを崩し、倒れた際にトラックのあおりで脇腹を強打し打撲した。本人が単純な痛みと判断し、翌日まで作業したが、その	22	11204	10 ~

		後も痛みが引かず受診し骨折と判明した。			29
12	18~19	配達をするタイヤを持ちながら荷台から前向きに降りたところ、ステップにて左足を踏み外し捻挫をしてしまった。	46	40301	50 ~ 99
12	12~13	タンクローリー車のタンク注入口（※）の点検作業を行っている際、タンク注入口のパッキンが適切に装着されているかどうか心配になり、タンクの屋根に登って点検作業をしていたところ、不意に注入口の段差（20~30cm）から足を踏み外し、右足首を外側に挫くように転倒した。原因は不意によるものである。 ※タンクローリー車のタンクの上部（屋根）には、液体の注入口（マンホール形状）があり、そこにはタンクを密閉するためのパッキンを装着している。	52	40301	30 ~ 49
12	10~11	荷卸し先でお菓子をパレットに積み付け、引張棒でパレットを後方に引き出し中に、引張棒が外れ、お尻をトラックの床面に強打した。	30	40301	30 ~ 49
12	9~10	納入後、工場へ戻りホッパーを洗い、ステップを降りる際、一番下の最後のステップで滑り、地面に足を降ろした時に、右足を捻ってしまった。	53	10901	1~ 9
12	10~11	営業所内のセンター構内にて、センターの建物から車両のパワーゲートに乗り移ったところ、足を滑らせパワーゲート上で転倒し、左足踝を骨折した。	54	40301	50 ~ 99
12	15~16	会社の資材置場で、トラックの荷台に資材を積み終わり、荷台から降りようとした際、躓いたので自ら地面に飛び降りたところ、バランスを崩して転倒し、肩・背中・頭部を負傷した。	71	30209	10 ~ 29
12	13~14	パレットの上に置いてある注文品の空箱（60cm×30cm×20cm）が、横に8個、縦に10段不整列に積み上げられていたため、トラックの荷台に乗って整頓し、荷台から降りようとした際に足が滑り、80cmの高さから後ろ向きに落下し、コンクリート面で左手を強打し負傷した。負傷時、安全靴は着用していたが、バランスを崩したためと思われる。	69	40301	10 ~ 29

12	2~3	被災者は、朝刊をトラック（2t）で各新聞販売店へ配送する業務を行っていた。店に到着し、新聞をおろすため、トラック荷台後部のステップ台（足かけ用）から荷台へ上がる時に足が滑り、左足を捻って膝関節を損傷した。（地面からステップ台まで40cm、同台から荷台まで45cm）	65	40301	10 ～ 29
12	14~15	会社工場敷地内において、自社回送車にお客様の車を積んだあと、下車するときに足を踏み外し、着地に失敗して転倒したことにより、右肩打撲と左足首靭帯損傷を負った（高さ約1m）。	58	11701	10 ～ 29
12	8~9	工場倉庫前でトラックの運転台から降りるとき、バランスを崩して倒れそうになったのを無理に踏みとどまろうとしたため、右膝に過大な捻りの荷重がかかり、右膝を捻挫した。	60	10203	1～ 9
12	21~22	作業場で、大型トラックによる荷物搬送作業に取り掛かる際、一旦トラックの荷台に上り状況を確認したあと、トラックから離れる際にトラック荷台から足を滑らせ、肘から落ちて左肘を骨折した。	43	50101	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html